

議会報告・意見交換会報告書

(1班)

開催日時	令和元年 10 月 17 日 (木) 午後 7:00～ 午後 8:40		
開催場所	田島 2 丁目公民館・・・田島地区全自治会		
出席議員	議員名①	(班長) 井上 正一郎	
	議員名②	中野 哲朗	
	議員名③	財津 幹雄	
	議員名④	原田 裕文	
		氏 名	
	司 会	中野 哲朗議員	
	開会挨拶	中野 哲朗議員	
	閉会挨拶	中野 哲朗議員	
	記 録	原田 裕文議員	
参加人数	13名 (内訳: 男性 12名、女性 1名) / アンケート回収 13名		
主 意 見	事前提出のテーマ		
	<p>○議員がどのような活動をしているのか。 (議員) 4名の議員がそれぞれの活動を報告する。</p> <p>○それぞれの所属会派の特徴を知りたい。 (議員) 3名の議員がそれぞれの会派の活動を報告する。</p>		
要 望	<p>○不祥事に対する議会としての取組は。 (議員)</p>		
回 答	<p>市長が就任し8年が経過する中、22件の職員の不祥事が発生しており議会として、その都度報告を受けてアクションを起こした事例がある。</p> <p>昨年6月の永山城跡の石垣災害復旧工事に関してと、本年6月の職員の無断による土地賃貸契約及び公印の不正使用の2案を説明し、議会として執行部に対して、不祥事発生が個々の問題でなく組織の課題と捉えるべきときびしく指摘した。</p>		

議会報告・意見交換会報告書

(1班)

開催日時	令和元年10月17日(木) 午後7:00~午後8:40
開催場所	田島2丁目公民館・・・・・・田島地区全自治会
主な意見・要望・回答	<p>○議会はなぜ必要なのか。 (議員) 地方自治体は二元代表制をとっている。議員と市長は共に住民のために行動をし、一定の緊張関係のもとに協力しあう政治システムである。議会が市長の提案をまるのみする追認機関となれば、議会のチェック機能をはたさない、なれあいの状態になり、議会の存在がなくなる。なれあいをなくし緊張関係を維持し、是は是、非は非の立場として議会が日田市自治体の意思決定機関とならなければならない。</p> <p>○防災ラジオ導入のスケジュール等を知りたい。 (議員) 本年7月の入札から8月8日の臨時議会での議決を受け、その後、契約を行い来年の10月から正式運用となります。</p> <p>意見交換 (A氏) 市の不祥事の件で、市民感覚を思っ言えるのは議員しかいない。市民感覚で厳しく言ってほしい。 日田市の人口減少は待ったなしの状態であるが、できるだけ遅らせる様にしなないと、商業を営む者としては、人口減少は死活問題になる。日田市より小さい都市が、人口を増やしている例もある。どう対策を考えているか。 防災だが、関東でも災害があり、日田市は7年間に2回も水害にあっている。今からも大きな水害はあると思うが、どう対策をしているのか。 観光では、由布院の例もあるが、日田市より小さい都市で、観光で潤っているが、どう考えているか。 (議員) 人口減少は、なかなか難しい問題である。都会に行った人々が地域に帰って来る様な育て方をする。地域の良さを自覚させ、郷土愛を育む教育を進める事が大事。また、子育てしやすい環境や子供たちを地域で育てる文化が日田にはあり、その良さを受け継いで行く。 近年、移住者数が大分県1位になっている。また、里親制度の方策もある。あらゆる政策を総動員して市民と行政でタッグを組んでいく事が大事。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(1班)

開催日時	令和元年10月17日(木) 午後7:00~午後8:40
開催場所	田島2丁目公民館・・・・・・田島地区全自治会
主 意 見 ・ 要 望 ・ 回 答	<p>(B氏)</p> <p>人口減少に対しては議会も積極的に、何らかの施策を作って行政に指示して欲しい。そのために一番先に雇用の場をつくる事が大事。特に基幹産業の林業を活性化する。林業はこれからお金になる。後継者をつくり、企業的な林業経営のできる大きな会社をつくるなど必要。</p> <p>日田市では、災害の時に土木技術者が少ないため支障をきたした。それを支える日田林工高校の土木科の削減統合で、生徒数も減る中にこんな事態にならないように、議会も市長と共にオール日田で対処してほしい。</p> <p>(A氏)</p> <p>結婚して人口を増やすことは現状では無理。</p> <p>大分のAPUのように外国人をどんどん呼んでくる。農業実習とかで、東京では、介護難民が180万人位出る。難民を日田に受け入れたらどうか。</p> <p>(B氏)</p> <p>日田に外国人看護師を養成する専門学校を誘致する様に提案してほしい。人材のインバウンドで学校をつくり、そこで日田に残る人もいるだろう。そうした政策を提案して、現状維持ができる人口が保たれば良いと思う。</p> <p>(C氏)</p> <p>日田市全体の力が他の自治体より下回っている。議会の党派を超えて一致団結して夢のビジョンを示してほしい。</p> <p>最近、田島地区で子供が水路に落ちたので、市の職員に相談していたが、担当課に話がつながっておらず、自治会長に相談する話になり、自治会長が土木課等に出向いたが、結局は町内で白線を引くことで了解を頂いた。何でも自治会長という行政の立場はいかななものか。行政の横のつながりもできていないのに、自治会長任せの現状を議会にどうかしてほしい。</p> <p>(議員)</p> <p>人口対策では、政策研究会等で高校生との懇談会を開き、その意見を基に市に対して提言書を提出している。議会としては若者の住みたくなる日田を目指して、提言書に基づく若者対策の予算が使われているかをチェックし、若者が住めるように取組んでいる。</p> <p>(A氏)</p> <p>ちょっと動きが遅いのではないか。団塊の世代は、だれが見るのか、市議はどう考えているのですか、人口減少はまったなしである。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(1班)

開催日時	令和元年10月17日(木) 午後7:00~午後8:40
開催場所	田島2丁目公民館・・・田島地区全自治会
主な意見・要望・回答	<p>(D氏) 人口減少に伴う地方交付税の減少、財政調整基金の減少等の中、人口減少対策はまったなしの状態。市長選の中で、候補の方々が企業誘致を言っていたが、企業は景気が悪くなればすぐに撤退するので企業誘致は難しい。そこで提案だが、6次産業を考えているか。これからの日田の産業は農業である。国内の消費は低迷しているので、海外に日田ブランドの農産物をPRして市場を拡大しグローバルに情報発信する。</p> <p>この報告会は昨年の参会者が3、40名程であったが、今回は13名と少ない状態である。私達もいけないが、議会の方も積極的にPRしてほしい。議会選挙、市長選挙の時は関心があるが、終われば知らん顔で、市民側にも責任がある。財政ひっ迫の中、議会も危機感を持って情報を発信してほしい。</p> <p>(E氏) どうしたら若者が残ってもらえるか、大型商業施設を誘致する。私達も筑紫野、久留米に行くので、映画館等を併設した施設をぜひ誘致してほしい。</p> <p>(議員) 年金受給者が増え、働く人が少なくなる。3人が1人のおじいちゃん、おばあちゃんをみるから、1人が1人をみる事になる。議会としても危機感をもっていかなければならない。</p> <p>日田にある、梨、ゆずが付加価値をつけて、若者が働ける場所をつくる。高校生の意見交換会の中でも大型商業施設がほしいとの意見が一番多くありぜひ、執行部の方に伝えたい。</p> <p>(F氏) 健活ポイントの予算418万4千円を全部使っているか。日田市全体で考えると1人あたり7円位の予算であるが、1人あたり100円位にならないか。</p> <p>(議員) 本年度事業なのでわからないが、去年は予算が350万円で決算は309万円と少なかった。</p> <p>(B氏) 費用対効果であるので、議会でしっかりチェックしてほしい。</p> <p>(議員) 1500名を予算で組んでいたが、登録者の目標が継続していかない現状がある。啓発活動及び継続手続きを簡単にする。またPRも進める様に話していく。</p>

議会報告・意見交換会報告書

(1班)

開催日時	令和元年10月17日(木) 午後7:00~午後8:40
開催場所	田島2丁目公民館・・・田島地区全自治会
主な意見・要望・回答	<p>(B氏) 議会は機能しているのか。議員になるのは、志、熱意、覚悟が必要である。将来ビジョン、政策立案を含め議員同士が切磋琢磨して執行部に意見をのべてほしい。先を読んで、しっかり研究勉強して、全てを俯瞰して議員活動を進めてほしい。</p> <p>(議員) 大分で議長会の研修があり東大の先生の話聞いた。これからの議員は政策等の立案をしていかなければいけないと聞き、5年10年先にどんな日田市になるか議員同志で話し合い、各条例案や政策案を立案していく勉強も進めたいと思っている。</p> <p>(G氏) 新清掃センターの現状はどうなっているか。</p> <p>(議員) 10月から町内の自治会長さんへ、説明に伺っている。その中で手が上がった自治会に対して住民説明会に行くようになっている。</p> <p>(A氏) APUの就職率がいいと聞く。どんどんアジアから来て人材交流をしている。介護に困るなら、そうした人達を日田に呼び込み、昭和学園に来て頂き介護をして頂く、そこで空家対策にもなるし、人口も増えるのでは。</p> <p>(B氏) 突拍子もないことをして成功することもある。いろいろな発想をして皆で、議論してほしい。</p> <p>(A氏) 豆田は、石丸さんがいたからシャッター街にならずにすんだ。動く人がいなければ難しい。市議さんは選挙のときだけ日田を良くしますと言っているが、選挙の時だけではなく頑張りたい。</p> <p>(議員) 人口減少の危機感、議会の活性化を志、覚悟、熱意をもって将来ビジョンも含めて、活動を進めていく。先ほど意見のあった健活ポイントの費用対効果であるが、明日から決算特別委員会も始まる。こうした場や来年の予算審査の場で費用対効果を常に意識して、事業をきびしく検証していきたい。 今日頂いたご意見は私達の議員活動に活かせる様、また市政に反映できる様に力をつくしていきたいと思う。</p>